



# 美しい 県土づくりNEWS

2015年  
3月

岩手県 県土整備部  
手づくり広報誌第128号  
平成27年3月31日発行  
編集 県土整備企画室



## 三陸復興

### 目次

- 2 主要地方道盛岡和賀線全線開通！
- 4 宮古市・大船渡市・陸前高田市に災害公営住宅が完成！
- 5 一般国道106号宮古西道路（仮称）松山トンネル完成！！
- 7 岩手・宮城内陸地震における砂防事業が完成しました
- 9 「まちづくり検討会（宮古市田老地区）」の開催！
- 10 いわて花巻空港 3月29日 ダイヤ改正！
- 11 「ガイド東北」配信スタート！！

## 祝 主要地方道盛岡和賀線全線開通

～ 混雑の緩和や盛岡市内と岩手流通センターなどのアクセス向上に期待 ～

桜の便りが届き始めた平成27年3月21日（土）に、「主要地方道盛岡和賀線飯岡・羽場工区開通式」が、やわらかな春の日差しの中開催されました。

本事業は平成12年度に事業着手し、全体計画延長約3.4kmのうち、羽場工区約1.6km区間については既に供用していましたが、事業開始から15年の歳月をかけ、今回、最後の開通区間となるバイパス部の飯岡工区約1.8km区間が開通し、全区間を供用することができました。



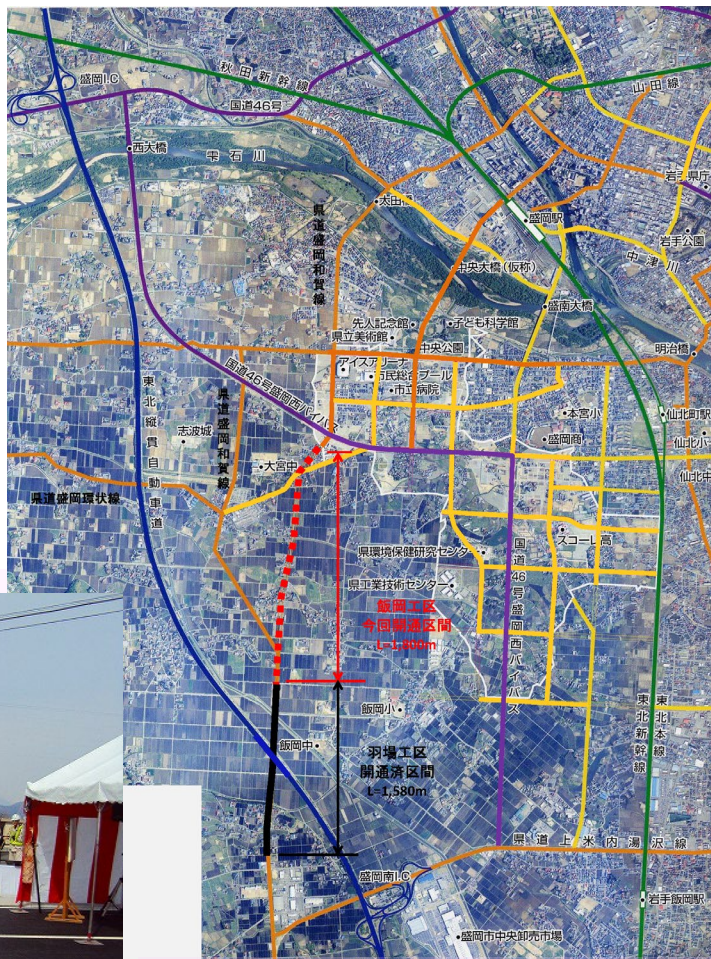
主要地方道盛岡和賀線開通式におけるテープカット

# 主要地方道盛岡和賀線全線開通！

道路建設課 盛岡広域振興局土木部

主要地方道盛岡和賀線は、盛岡市を起点とし、矢巾町、紫波町、花巻市を経由して北上市に至る幹線道路であり、一般国道4号を補完する物流路線であるとともに、地域間の交流・連携を支援する路線としての重要な役割を担っています。

本事業により盛岡市内と岩手流通センターを結ぶ区間の4車線化が完了し、慢性的な混雑の緩和や盛岡市中心部へのアクセス性の向上など、安全で円滑な交通の確保が期待されます。



開通式に先立ち盛岡市指定無形民族文化財でもある『大宮神楽』による安全祈願の舞の披露をしていただき、式では盛岡広域振興局長の式辞、工事報告、盛岡市長、県議会議員等の来賓の方による祝辞を頂きました。



杉原盛岡広域振興局長の式辞



谷藤盛岡市長の祝辞

テープカットに続き、『大宮さんさ』による優美な踊りに見送られながら道路パトロールカーが先導するパレードが行われ、主要地方道盛岡和賀線は待望の全線開通となりました。

式典には「そばっち」と「とふっち」も登場し、会場を盛り上げました。



本路線に、「わんこきょうだい」全種類(5種類)が何処かに立っています。走行車両に十分注意して探してみてください。



# 宮古市・大船渡市・陸前高田市に災害公営住宅が完成!

- ～ 災害公営住宅(宮古市佐原地区)新築工事 ～
- ～ 災害公営住宅(大船渡市綾里地区)新築工事 ～
- ～ 災害公営住宅(陸前高田市柳沢前地区)新築工事 ～

建築住宅課

平成27年2月から3月上旬にかけて、宮古市佐原地区など3地区で災害公営住宅が完成しました。

その他の地区においても、被災された方々の暮らしの安定や、地域の復興につながることを願い、災害公営住宅の早期完成に向けて、全力をあげて取り組んでいます。

## 災害公営住宅(宮古市佐原地区)新築工事 ～県営佐原第2アパート～



DK(2DK)

## 災害公営住宅(大船渡市綾里地区)新築工事 ～県が建設する市営住宅 清水アパート～



和室～DK(2DK)

## 災害公営住宅(陸前高田市柳沢前地区)新築工事 ～県が建設する市営住宅 柳沢前団地～





# 【復興道路】一般国道106号宮古西道路 (仮称)松山トンネル完成！！

～本格復興邁進年！宮古盛岡横断道路宮古～箱石間で初めてのトンネル完成！～

沿岸広域振興局土木部宮古土木センター

県が「復興道路」として宮古市松山～根市間で整備を進めている宮古盛岡横断道路（一般国道106号）宮古西道路について、平成27年3月26日に（仮称）松山トンネル（L=73.0m）が完成しました。

（仮称）松山トンネルは、平成26年7月31日に安全祈願祭が開催された後、これまでトンネル掘削工事等を進めてきました。（仮称）松山トンネルは、トンネル上部に確認されている松山館跡を保全するためにトンネル工法を採用しており、地山の地質状況が悪く、トンネル全線で特殊な工法である補助工法が必要となるなど、掘削には高度な技術を要しました。このため、トンネル掘削時の地山の緩みを抑える工法や、地盤の動きをリアルタイムで観測しながら施工するなど、施工性や安全性に配慮した新技術等を積極的に採用し、掘削を進めてきました。

その結果、平成26年10月6日に着工から約2ヶ月という短期間でトンネルが貫通し、その後、覆工コンクリートや排水施設等の工事を進め、平成27年3月26日にトンネル本体工が完成しました。

国と県が連携して整備を進めている宮古盛岡横断道路の宮古箱石道路（宮古～箱石）では、初のトンネル本体工完成となります。

平成27年3月26日に現地で行われた完成式では、県、宮古市、地権者、工事関係者等約60名が参加し、発注者及び来賓挨拶の後、工事着手から完成に至るまでの工事経過を動画で紹介し、関係者によるテープカット、くす玉開披が行われました。その後、貴重な土地をご提供くださった地権者を代表し、刈屋裕之様と5人のお孫さんを先頭に、参加者一同で完成したトンネルの通り初めが行われました。

沿岸広域振興局横田副局長挨拶



テープカットとくす玉開披

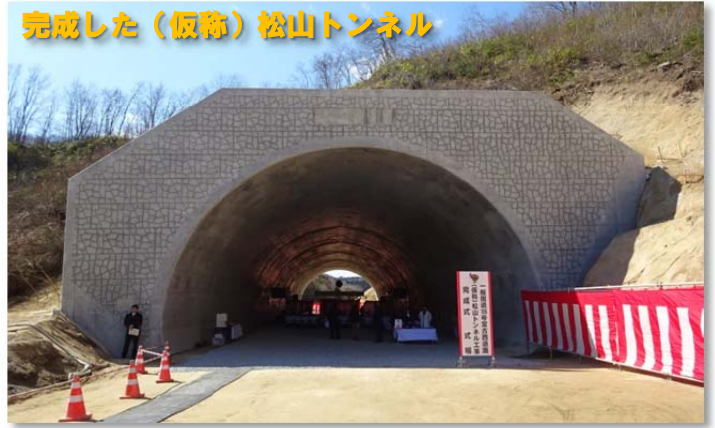


5人のお孫さんを先頭に通り初め

参加者一同で通り初め

県では、今年を「本格復興邁進年」と位置づけ、復興を強力に推し進めており、宮古西道路についても、この（仮称）松山トンネルの完成を契機に、平成27年度からは（仮称）田鎖IC～（仮称）根市IC間の工事にも着手するなど、早期全線開通に向けて全力で事業を推進していきます。

完成した（仮称）松山トンネル



【宮古西道路の事業概要】

県では、東日本大震災津波復興計画に基づき、三陸沿岸地域の復興と安全・安心を確保するため、災害時等における確実な緊急輸送や代替機能を確保するとともに、水産業等の復興を支援する災害に強く信頼性の高い道路ネットワークを構築することを目的として、三陸復興道路整備事業を実施しています。

宮古西道路は、宮古盛岡横断道路（一般国道106号）の一部として、三陸復興道路整備事業の「復興道路」に位置付けられており、国と連携して県が整備を進めています。

- (1) 計画延長：3.6km
- (2) 計画幅員：一般部 7.0（13.5）m、橋梁・トンネル部 7.0（12.0）m
- (3) 事業期間：平成15年度～平成30年度
- (4) 全体事業費：13,000百万円（平成26年度末までの進捗率約52%）
- (5) 主要構造物：トンネル2箇所、橋梁2橋

宮古西道路の事業概要



## 岩手・宮城内陸地震における砂防事業が完成しました

砂防災害課

平成20年6月14日に発生した「岩手・宮城内陸地震」では、岩手県内陸南部を震源に震度6強(M7.2)を観測し、岩手・宮城両県において甚大な被害が発生しました。

磐井川流域では大規模な地滑りによる河道閉塞や多数の斜面崩壊が生じ、特に市野々原地区における河道閉塞や産女川上流の大崩壊地は下流域への土砂災害が懸念されました。

県では、この激甚な災害に対して、国土交通省に対し緊急支援を要請し、河道閉塞箇所のポンプ排水を実施して頂くとともに、引き続き仮排水路の設置や産女川既設えん堤の除石による堆砂容量確保、さらに土砂災害に対する安全性を震災前の状況に戻すことを目的とした砂防堰堤の新設及び嵩上げ等の恒久的な対策を実施して頂きました。

また、当災害を機に、甚大な災害が発生した地域の災害防止対策を目的とした直轄特定緊急砂防事業が創設され、砂防行政における大きな転機となりました。

県においても磐井川及び産女川に砂防堰堤の新設を行い、国と県が一体となり、地元一関市と用地を提供いただいた関係地権者の協力を得ながら、早期の安全確保に向け取り組みました。

本事業がこのほど完成し、平成27年3月7日に完成式典を開催しましたのでお知らせします。



▲ 挨拶をする佐藤県土整備部長



▲ 来賓挨拶をする平野達男参議院議員

### 【事業概要】

事業主体	国土交通省		岩手県	
	直轄砂防災害関連緊急事業	直轄特定緊急砂防事業	災害関連緊急砂防事業	砂防激甚災害対策特別緊急事業
事業費	15億円	30.6億円	5.8億円	5.5億円
事業期間	平成20年度	平成21年度～平成25年度	平成20年度	平成21年度～平成22年度
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>磐井川河道付替</li> <li>砂防堰堤2基除石</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>横森砂防堰堤(嵩上げ)</li> <li>市野々原2号砂防堰堤(新設)</li> <li>槻木平砂防堰堤(嵩上げ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>板川砂防堰堤(新設) 堤高H=13.5mのうち、下部のH=3.5m</li> <li>岡山砂防堰堤(新設) 下部 堤高H=14.5mのうち、下部のH=8.0m</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>板川砂防堰堤(新設) 堤高H=13.5mのうち、上部のH=10.0m</li> <li>岡山砂防堰堤(新設) 上部 堤高H=14.5mのうち、下部のH=6.5m</li> </ul>



## 岩手・宮城内陸地震の対応：栗駒山系磐井川(岩手県側)事業の完了(直轄事業)

### ■直轄砂防災害関連緊急事業（市野々原地区）

地すべりによる河道閉塞（H20年6月）

河道閉塞箇所の湛水位が上昇し、下流域への流出が懸念されたため、河道付替を実施



河道付替完了状況（H22年4月）



### ■直轄特定緊急砂防事業

不安定土砂の流出を防ぐため砂防堰堤を整備



## 岩手・宮城内陸地震の対応：栗駒山系磐井川(岩手県側)事業の完了(岩手県事業)

岩手・宮城内陸地震における磐井川流域の土砂災害対策が、効率的・効果的に進められるように、学識経験者等の専門家並びに国土交通省、林野庁、岩手県、宮城県、関係市で構成する「平成20年度岩手・宮城内陸地震に係る土砂災害対策技術検討委員会」を、平成20年度に3回開催しました。

委員会では、国、県のそれぞれの役割分担のもとで行う土砂処理計画の策定が行われ、岩手県は磐井川及び産女川において砂防堰堤各1基を、平成20年度から平成22年度に整備しました。

### ●磐井川（一関市板川地区）板川砂防堰堤新設

■災害関連緊急砂防事業（H20）

■砂防激甚災害対策特別緊急事業（H21～H22）

### ●産女川（一関市岡山地区）岡山砂防堰堤新設

■災害関連緊急砂防事業（H20）

■砂防激甚災害対策特別緊急事業（H21～H22）



# 「まちづくり検討会（宮古市田老地区）」の開催！

都市計画課

「笑顔と希望あふれるふるさと再生事業」（マル130プロジェクト）の一環として、宮古市田老地区で実施中の防災集団移転促進事業で造成される乙部地区高台団地をフィールドとして「まちづくり検討会」及び「まちづくりセミナー」を開催しました。

## 1 「笑顔と希望あふれるふるさと再生事業」の趣旨

地域らしい“景観”と親しみのある“ふるさと”再生のため、そこに住む予定の方々と「暮らし」について議論し、基盤整備と実際の暮らし・生活が調和するようなまちづくりを目指す。

また、この取組みを通じて、被災された方々が「ふるさとに住み続けたい」と考え、復興に携わる人々が「復興して良かった」と思えるような、“ふるさと”の再生につなげていくもの。

## 2 開催状況

	開催日	テーマ
第1回	H26.11.15	田老地区のこれまでの暮らし振りについて
セミナー	H26.12.14	暮らしを築いていくためのポイントについて
第2回	H27. 1.24	「暮らしの場面」について意見交換
第3回	H27. 2.21	「デザインガイド(素案)」に対する意見交換
第4回	H27. 3.14	検討会及びセミナーを通して取りまとめた「景観と暮らしのデザインガイド」とこれからの取組みについて

## 3 今回のまちづくり検討会等における学識経験者

三宅 諭 国立大学法人岩手大学 農学部 准教授

渡辺 敏男 NPO 法人いわて景観まちづくりセンター代表理事

(まちづくりセミナー講師)

竹田 彰 奥尻島津波語りべ隊 (元奥尻町職員)

定池 祐季 東京大学大学院情報学環 総合防災情報研究センター 特任助教

## 4 今後の取組み

都市計画課では、これら検討会における視点や手法、また、プロセス等を取りまとめ、昨年度実施した野田村城内地区高台団地「まちづくり検討会」の結果と併せ、各市町村で実施されている復興まちづくり等の指針となる「景観と暮らしのデザインガイド」を作成し、良好な景観形成等の取組みが促進されるよう広く発信・普及させていくこととしています。

まちづくり検討会の様子



まちづくりセミナーの様子





# いわて花巻空港 3月29日 ダイヤ改正!



～ 大阪線の機材が大型化! JAL路線に新運賃が設定! ～

空港課

平成27年3月29日に、いわて花巻空港の航空ダイヤが改正されました。

札幌線、大阪線は1日4往復、名古屋線は1日3往復、福岡線は1日1往復と開港以来最多便数を運航した2013年上期実績と同様の運航ダイヤとなりました。また、各路線を利用した乗継便も出雲（大阪又は、名古屋乗継）、宮崎（大阪乗継）、那覇（大阪又は、福岡乗継）等、ますます便利になりました。

運賃も、日本航空の各路線（札幌、大阪、福岡）に新たに「ウルトラ先得」運賃が設定され、さらにお得にご利用できるようになります。ぜひ、旅行にビジネスにいわて花巻空港をご利用ください。

**平成27年3月29日ダイヤ改正**

## いわて花巻空港

～速くて便利! しかも安い!～  
花巻空港IC3分! 駐車場1,150台 無料!

**札幌(新千歳)線 (JAL)**  
**13,500円～**

■札幌(新千歳)線 (JAL) 運航ダイヤ

花巻発	札幌着	札幌発	花巻着
8:55	9:55	7:30	8:25
14:05	15:05	12:40	13:35
15:30	16:30	★13:55	14:50
18:10	19:10	16:45	17:40

★0:11-0:31は5分遅刻

**大阪(伊丹)線 (JAL)**  
**17,800円～**

■大阪(伊丹)線 (JAL) 運航ダイヤ

花巻発	大阪着	大阪発	花巻着
9:25	10:55	7:30	8:55
12:45	14:15	10:50	12:15
15:45	17:15	13:50	15:15
18:55	20:25	17:00	18:25

**福岡線(直行便) (JAL)**  
**19,800円～**

■福岡線 (JAL) 運航ダイヤ

花巻発	福岡着	福岡発	花巻着
13:50	16:00	11:20	13:20

**名古屋(小牧)線 (FDA)**  
**12,000円～**

■名古屋(小牧)線 (FDA) 運航ダイヤ

花巻発	名古屋着	名古屋発	花巻着
8:55	10:10	7:15	8:25
16:40	17:55	15:00	16:10
19:00	20:15	17:20	18:30

飛行機は、  
早くて便利!  
ぜひご利用ください。



■運航ダイヤは2015.3.29～10.24の期間のダイヤです。  
 ※1)ウルトラ先得、標準日7日前時点で予約購入  
 ※2)14日前、標準日45日前まで予約購入  
 ※各割引にも予約変更不可。航空運賃に限りがあります。割引が設定されていない期間があるのでご注意ください。平成27年1月21日現在の運賃です。今後変更される場合がございます。  
 ※FDAについては、上記運賃の他に別途、機内特別付加運賃が必要となります。

AR (拡張現実) 対応 COCOAR スマホをかざすとアクセス情報動画が見える。  
 インターネット予約・航空券購入(航空機予約・航空機内・アクセス・レンタカー・宿泊など)  
 タイトル欄に「いわて花巻空港」スマホをかざすと動画が見える。  
 ※COCOARではご利用できません。

無料でアプリをインストール COCOAR で検索  
 または、QRコードからダウンロード  
 画面へ。

## 「ガイド東北」配信スタート！！

～災害やインフラ整備の実像が目の前に現れる便利なアプリが誕生～

県土整備企画室

国土交通省東北地方整備局が中心となり、国の出先機関や東北各県等などの東北に関する機関が一体となり、制作を行っていた「ガイド東北」が平成27年3月14日に、配信を開始しました。

今後も引き続き、コンテンツの充実にも努めるとともに、「ガイド東北」の利用が促進されるよう取り組みます。

### ○ガイド東北とは

「ガイド東北」は、東日本大震災津波の被災から復興までの実像を伝えるとともに、東北全体の賑わいを取り戻し、更なる活性化につなげていくため、震災・観光・インフラ等の情報を伝えるスマートフォンアプリです。

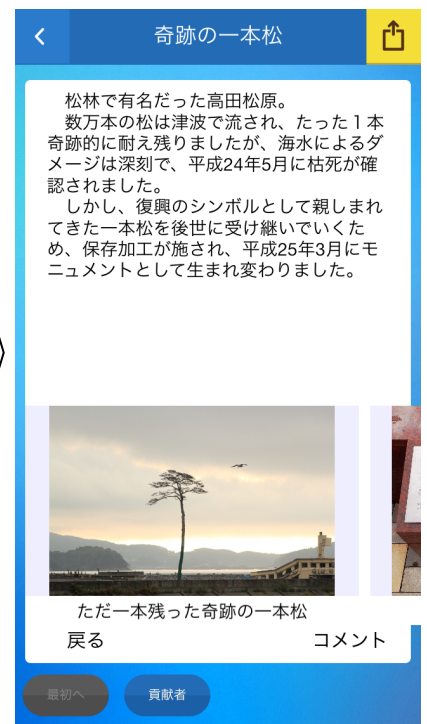
スマートフォンに搭載されたGPSと電子地図を活用したジオアプリで、スマートフォンの地図上に示される震災・観光・インフラ等のアイコンをタップすると、それぞれの詳細な情報や写真、動画等を見ることができます。



【広域地図】



【地図を拡大】



【コンテンツ説明】

### 【アプリダウンロード先】



i アプリ用 (iphone、iPad)



アンドロイド用

「ガイド東北」に掲載するコンテンツを募集しています。登録が可能な情報等をお持ちの場合は、下記のURLから登録いただくようお願いします。

<http://www.thr.mlit.go.jp/Bumon/B00097/K00360/guide-tohoku/index.html>

御不明な点がございましたら、県土整備企画室（019-629-5846）までお問い合わせください。